

平成29年度 第1回読書活動支援者育成事業地区別研修会 実施報告書

(南会津) 教育事務所

1	実施期日	平成29年6月29日(木)	時間: 10時00分~15時40分
2	会場	南会津町伊南会館 大集会室	
3	出席者数	総出席者数 計 36名 (男性11名 女性12名)	
<p>(内訳) 講師(2名)、読書・読み聞かせ・図書ボランティア(14名)、保育士(3名)、小学校教員(3名)、中学校教員(1名)、学校司書(1名)、放課後子ども教室指導員(2名) 南会津町教育委員会(2名)、下郷町教育委員会(1名)、只見町教育委員会(3名)、福島県教育庁社会教育課(1名)、南会津教育事務所(3名)</p>			
4	研修会概要		
<p>○ 開会式 (10:00~10:10)</p> <p>(1) 開会のことば (2) 主催者あいさつ (3) 日程説明・諸連絡</p>			
<p>○ 研修</p> <p>(1) 講演 I (10:10~12:00)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 講師紹介 ・ 講演 「学校図書館と読書ボランティアとの連携について」 福島大学名誉教授 高野 保夫 氏 ・ 質疑応答 ・ 御礼のことば 			
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>【内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. はじめに <ul style="list-style-type: none"> ○ 新・学校図書館図書整備等5カ年計画の実施 ○ いわき市の子ども読書推進研修講座・ボランティアとは 2. 学校図書館をより活性化するために <ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもたちが集まってくる環境づくり ○ 学校図書館を活用する校内体制の整備 3. 本の魅力を子どもたちに実感させるために <ul style="list-style-type: none"> ○ 本(読書)に親しむ環境づくり~読書環境とおとなのかかわり方~ ○ 本の読み聞かせ、語り聞かせ~読書と遊び体験とイメージ喚起力(想像力)~ ○ 昔話の比べ読み~語り口、登場人物の性格・役割、物語の展開、終わり方など~ ○ 科学読み物等のジャンルの拡充 4. 学校と地域や読書ボランティアとが連携するために <ul style="list-style-type: none"> ○ 本がつなぐ心のリレー~矢祭町・佐川典子さんの活動~ ○ 地域で活動する朗読ボランティア~大人への語り聞かせ~ ○ 南会津の子どもたちにすすめたい本の選書~矢吹町や平田村事例など~ 5. おわりに <ul style="list-style-type: none"> ○ 読書ボランティア(学校司書等)研修会の意義~資質能力の向上をめざして~ ○ 学校図書館運営の活性化と授業内容の改善~新学習指導要領への対応~ </div>			
<p>○ 昼食 (12:00~13:00)</p>			
<p>(2) 講演 II (13:00~14:50)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 講師紹介 ・ 講演 「本当に楽しい?絵本の世界」 絵本講師・絵本楽語家 福島 はるお 氏 ・ 質疑応答 ・ 御礼のことば 			



【内容】

- 未就学の子育て世帯で日常的に親子が絵本を楽しむ世帯は何%か
- 図書館の貸出カードの発行率は何%か
- 絵本の読み聞かせ…と聞くとどんなシーンを思い浮かべるか
- 1対1 と 1対複数 がごっちゃになっている
- 絵本とは…保護者はこれがわからないので絵本を読まない
- 絵本は誰が何のために読むのか
- 何歳から絵本を読むか ゼロ歳児にはどうやって読む 文字のない絵本はどう読む
- 絵本は子どものもの…の呪縛
- 良い本ってどんな本
- 親子のふれあいをつくる絵本 夫婦・その他の人間関係の潤滑油
- 絵本選びはその人なりが出て、絵本を読むとその人なりが見える



○ 休憩 (14:50~15:00)

(3) 情報交換 (15:00~15:30)

○ 閉会式 (15:30~15:40)

- (1) 諸連絡
- (2) 閉会

5 感想

【講演会Ⅰ 高野 保夫 氏】

- 中学生になると課題なのは、読ませたい本と生徒の読みたい本とのギャップである。必読図書などで対応しているが、ボランティアの方に選書や配置などお願いできればもっと図書館は有効になると先生の話をもっと思った。
- 福島県の状況がよくわかりました。学校がさらに拓かれた学校となるよう期待しています。
- 本が人にもたらす力を知ることができ、とても勉強になりました。活字を身近にするために、スマホやPCではなく紙の本を読んでみようと思います。
- 知りたい内容をいろいろきいて、大変勉強になりました。先生の話し方もソフトで良かったです。心が動かされました。何となく心ゆたかな人間性を感じることができました。ありがとうございます。今後もよろしくお願いします。
- 子ども達に本の面白さ、楽しさを伝える橋渡しができればと改めて再認識しましたが、活動を広めるための行政等の協力、地域ネットワークの設立は、不可欠だと思います。

【講演会Ⅱ 福島はるお氏】

- 絵本や読み聞かせの自分の普及率と実際が大きく異なっていたことに驚いた。授業で扱う「走れメロス」を知らない生徒がいて驚いたことがありましたが、それも仕方がない現状だと分かりました。対応を考えたいです。どんどん絵本を読ませたいと思いました。
- ニックネームをつけての講演楽しかったです。「大人も絵本を楽しんでいい」と教わり、もっと自由に絵本を読んでみようと思いました。
- 内容、話術共にすばらしく、時間の経つのを忘れて研修できました。読書の何たるかを私なりに理解できました。ありがとうございました。
- 絵本の楽しさ、読み聞かせの楽しさが伝わりました。講習会だけでなく、一般の普通の方々（絵本にあまり興味のない）にも聞いていただきたい講演でした。
- 今の大人の読み聞かせに対する意識の低さを実感することができ、改めて大人が楽しめる読み聞かせの大切さを感じた。

【情報交換】

- 他地区がこんなにも活発に活動していることを知らなかったです。良い刺激になりました。
- 只見町の図書ボランティア参加意識高いことに感心した。地域での意識醸成の秘訣は？行政の取り組みの良さなどを参考にしたい。
- 問題点も似通っていました。
- 男性も参加出来る会に。
- 様々な立場での取り組みを聞いて、視野が広がったと思う。

【御意見・御要望】

- 図書ボランティアのネットワークを広げるとともに、学校でもどんどん要望を、行政の方に出していかなければ、図書館の活性化につながっていかないと思いました。勉強になりました。ありがとうございました。
- 学校司書が早く配置していただければ良いと思います。
- 県の方針を町教委へも強く指導・指示していただきたい。
- 初めて参加しましたが、読み方の実践や本を読むことの大切さが分かり、とても勉強になりました。楽しかったです。
- どうしても、学力であったり、効果を期待してしまうところですが、読書に関係する人たちが楽しく活動できるようにすすめていきたい。
- 型にはまらない研修会でよかった。今後も参加したいと思います。

6 成果・課題

【アンケート結果】

◇講演Ⅰについて

大いに参考になった 19名 ある程度参考になった 4名 参考にならなかった 0名

◇講演Ⅱについて

大いに参考になった 18名 ある程度参考になった 6名 参考にならなかった 0名

◇情報交換について

大いに参考になった 13名 ある程度参考になった 8名 参考にならなかった 0名

【成果】

- 学校とボランティアの方との連携について考える機会が持てたことは大変良かった。他地区での実践例なども聞かせていただいたことで、南会津でも参考にしながら取組を強化したいという意欲に結びつけることができた。
- 選書に難を感じていた参加者の思いを緩和することができた。
- ボランティアの方同士の情報交換の場を設定したことが非常に有効であった。普段抱えている悩みを聞き合ったり、実践されていることを話し合ったりなど、これからの活動につながる実のある研修会となった。

【課題】

- 会場を南会津の中間地点に置き、参加者を増やそうと試みたが、かえって逆効果であった。どちらか(田島・下郷側もしくは只見側)に寄せた方が参加者が多く集まることがわかった。
- 南会津の読書活動推進にかかる諸問題が明るみに出た。町村教育員会と協力し合い、行政がしっかりとしたネットワークづくり(ボランティアの方々の)に貢献せねばと実感した。